

令和6年度

監理技術者講習のご案内



はじめに

公益社団法人日本建築士会連合会は、平成27年6月22日に国土交通省より監理技術者講習の登録講習機関として認可を受け、全国各地で講習を行っております。本講習は、監理技術者が現場に配置される際、直近の5年以内に受講が課せられている法定講習ですが、設計者にとっても施工の現状を学べる有意義な講習であり、建築士会CPD認定講習でもあることから、設計者をはじめとした監理技術者以外の方が学習目的で受講されても十二分に役立つ講習として受講をおすすめしております。

※ 建設業法施行規則の一部改正により、講習の有効期限が、「受講日から5年」から「**受講した日の属する年の翌年から起算して5年**」になりました。これにより、有効期限を迎える年の12月31日までに受講すればよいこととなります。業務の都合のいい時期にご受講ください。

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	受講期限
改正前	受講日 R1年10月1日 の場合						令和6年9月30日までに受講
改正後							令和6年12月31日までに受講

◆ 建築士会が行う監理技術者講習の特色 ◆

・ 建築に特化された内容になっている

- ⇒ 建築施工系技術者育成に主眼をおいた構成。(従来は監理技術者全般(土木も含む)に対しての内容)
- ⇒ 建築施工系に従事する監理技術者に向け、より建築施工実務に役立つ内容。
- ⇒ 現場技術者にとって大切な1日が建築技術育成に役立つ有意義な1日となる内容。(従来は監理技術者講習修了履歴ラベル交付目的の為にだけに受講している感がある)

・ 建築士会のテキスト

- ① 現役のスーパージェネコン在籍者等によって執筆されている。
⇒ 机上の理論でなく建築技術に対して最新の情報が網羅されている。
- ② 具体的トラブル事例が各単元に分けて解説された内容になっている。
⇒ 監理技術者に関わるトラブル事例、品質事故トラブル事例、労働災害、第三者災害トラブル事例、環境事故トラブル事例
- ③ 品質管理では「品質不具合・トラブル事例」「工事材料の規格」「品質に関わる各種検査」「工事記録の管理と保存」「住宅建設における品質確保」など各単元に分けて品質に関連する最新の情報を含んだ解説となっている。
⇒ タイル工事 ・ 検査の項目では超高压水洗の密度や深さについて見本施工での合意。
・ 平成25年公共建築工事標準仕様書に追加された界面破壊率の規定等を記載。
- ④ 最新技術と材料の動向では「施工合理化・品質向上技術」「防災技術」など各単元に分けて最新技術の内容について解説が行われている。
⇒ 改正耐震改修促進法、長周期地震動対策、事業継続計画(BCP)、天井材・外装材の耐震、避難安全検証と耐火検証などについての解説。
⇒ 現場技術者に求められる技術営業にも役立つ最新の技術情報。
- ⑤ 受講後5年間はいつでもテキストの最新版を受講者専用HPからダウンロードで入手可能。
⇒ 必要箇所のテキストデータをタブレットなどにダウンロードして活用が可能。

・ 講習受講で建築士会CPD6単位取得可能!! さらにWEB問題を年間通して解答すると18単位取得可能!!

◆ 設計業務の方の監理技術者講習受講メリット ◆

・ 建築工事全体について学習できる

→ これまで不明瞭であった建築工事全体の流れについて学習できるので設計業務の参考になる。

・ 建築工事に係るトラブル事例のほか、時事問題や最新技術・材料について学習できる

→ 受講者は、専用ページから受講後5年間いつでも最新のテキストデータを入手できるため、常に最新の情報に対応できる。

・ 工事入札や入札資格審査等に役立つ建築士会CPD単位が6単位+年間推奨単位(12単位)以上が取得できる!!

→ 受講者かつ建築士会CPD会員の方は、連合会誌「建築士」のCPD連載講座と同様に専用のWEBページから設問に正答することでCPD単位が取得できる。(講習単位6単位、さらにWEB問題で年間推奨単位(12単位)以上の単位取得が可能) ※ 建築士会CPDを加点対象としている機関については日本建築士会連合会HP (<http://www.kenchikushikai.or.jp/cpd-new/katsuyo.html>) をご確認ください。

■ 講習開催日程と会場 ※申込締切は各講習日の7日前迄

【開催日程】 定員：各回とも15名

第1回：令和 6年 5月15日(水)	第4回：令和 6年11月19日(火)
第2回：令和 6年 7月17日(水)	第5回：令和 7年 1月22日(水)
第3回：令和 6年 9月19日(木)	第6回：令和 7年 3月11日(火)

○受付 8:45～ ○運営説明 9:00～9:10 ○講習+試験 9:10～16:35

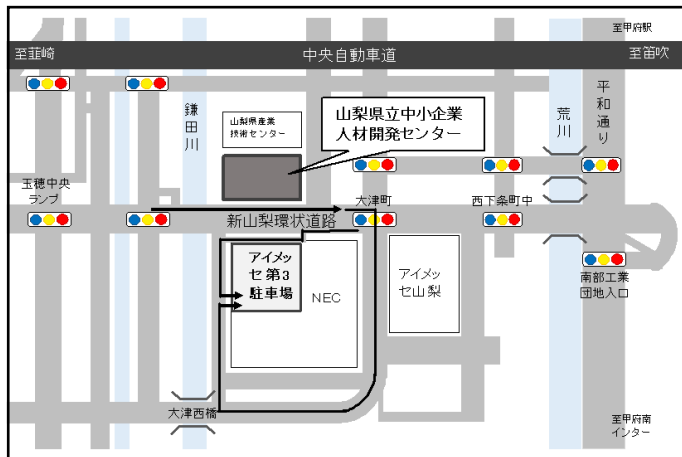
【会場】 山梨県立中小企業
人材開発センター 研修室

所在地：甲府市大津町2130-2

駐車場：アイメッセ第3駐車場をご利用ください

交通アクセス：

- ・中央市方面より
新山梨環状道路「大津町」信号を右折し、大津西橋
手前を右折
- ・平和通り方面より
新山梨環状道路「大津町」信号を通過後、左折し、
側道を走行し左折



■ 講義内容 ※本講習はDVD講習です

講義内容 (DVD講習)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設業界の現状 ・ 品質管理 ・ 環境管理 ・ 監理技術者制度と責務 ・ 施工計画と施工管理 ・ 生産性向上と最新技術 ・ 契約制度 ・ 安全衛生管理 ・ 材料の動向 ・ 建築設備工事 等
-----------------	---

お申込み方法

WEB 申込：日本建築士会連合会 HP「監理技術者講習」の「インターネットでお申込み」より「申込システム」に入力し、申込後受講手数料を支払う。

郵送申込：日本建築士会連合会 HP「監理技術者講習」の「郵送でお申込み」から申込書をダウンロードし、記入後、受講手数料支払控を貼付し、日本建築士会連合会へ郵送。

【振込先】金融機関：三井住友銀行 三田通支店 □座番号：普通 No.8402837
□座名義：公益社団法人 日本建築士会連合会
(コウエキシャダンハウジン ニホンケンチュクシカイレンゴウカイ)

受講手数料

WEB申込の場合：1名 9,500円

郵送申込の場合：1名 10,000円

詳細は、公益社団法人日本建築士会連合会ホームページをご覧ください！

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2015/2015-07-28-2.html>

！！受講申込みがますます便利に！！

・顔写真の提出が不要！！

・WEB 申込の場合、クレジットカード決済、コンビニ払いができるようになり、忙しい方でも、すぐに受講申込手続きが完了いたします。

【お申込み・お問合せ先】公益社団法人日本建築士会連合会「監理技術者講習本部」

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 TEL：03-3456-2061 メール：kanri@kenchikushikai.or.jp

【運営・お問合せ先】一般社団法人山梨県建築士会

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 1-14-19 TEL：055-233-5414 FAX：055-233-5415

